

令和2年度 横浜市都筑地区センター 収支予算書兼決算書 (2.4.1~3.3.31)

収入の部 (税込、単位：円)

Table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 指定管理料, 利用料金収入, 自主事業収入, 雑入, 印刷代, 自動販売機手数料, 駐車場利用料金収入, 収入合計.

支出の部

Table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 人件費, 事務費, 事業費, 管理費, 公租公課, 事務経費, 支出差引.

Summary table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 自主事業費収入, 自主事業費支出, 自主事業収支, 管理許可・目的外使用許可収入, 管理許可・目的外使用許可支出, 管理許可・目的外使用許可収支.

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育てサロン	小学生以下の子ども と保護者						
	定員なし						
	無料	113,000	113,000	0	72,000	20,000	21,000
おはなしのポケット (絵本の読み聞かせ)	未就学児と保護者						
	定員なし						
	無料	118,000	118,000	0	84,000	20,000	14,000
おもちゃ図書館	一般市民						
	定員なし						
	無料	86,000	86,000	0	36,000	50,000	0
ボランティア育成事業	中学生以上						
	定員なし						
	無料	0	0	0	0	0	0
ロビーイベント	どなたでも						
	定員なし						
	無料	120,000	120,000	0	40,000	80,000	0
わんぱく遊びの広場	市内在住・在学の小学生						
	60人						
	500円～2200円	140,000	100,000	40,000	105,000	26,000	9,000
わんぱくホリデー	市内在住・在学の小学生						
	250人						
	500円～1500円	355,000	149,000	206,000	100,000	240,000	15,000
趣味の教室 (連続・単発)	一般市民						
	300人						
	100円～2000円	460,000	295,000	165,000	270,000	165,000	25,000
親子料理教室	市内在住・在学の小学生と保護者						
	10組20人						
	500円	22,000	8,000	14,000	10,000	10,000	2,000
日々の暮らしに役立つ 講座	概ね50歳以上の方						
	40人						
	無料	12,000	12,000	0	0	10,000	2,000
おもちゃ病院	小学生以下の子ども と保護者						
	108人						
	無料	2,000	2,000	0	0	0	2,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
小学生ボランティア 入門講座	市内在住・在学の小 中学生						
	20人 500円	20,000	10,000	10,000	15,000	3,000	2,000
都筑ふれあいの丘まつり	どなたでも						
	定員なし 無料	210,000	195,000	15,000	10,000	0	200,000
地域連携事業	一般市民						
	30人 無料	30,000	30,000	0	0	0	30,000
フリースペースふれあい	心の健康に不安のある方						
	定員なし 無料	31,000	31,000	0	0	24,000	7,000
ボランティア交流会	ボランティア						
	30人 無料	10,000	10,000	0	5,000	0	5,000
広報誌 「都筑センターだより」 発行	一般市民						
	— 無料	96,000	96,000	0	0	96,000	0
インスタグラム	一般市民						
	— 無料	0	0	0	0	0	0
くずがやゆめひろば	障がい児及びその家族、他						
	未定 経理は実行委員会で行う	0	0	0	0	0	0
合 計		1,825,000	1,375,000	450,000	747,000	744,000	334,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサロン	親子間のふれあいの場、地域の親子同士の交流の場を提供します。また、先輩ママであるボランティアとの会話をとおして、子育てのヒントを得られる機会とします。 【協力:子育て支援グループあっぷりけ】	祝日・第3を除く毎週水曜日 年36回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしのポケット(絵本の読み聞かせ)	子どもと子育て中の母親を対象に、ボランティアによる絵本の読み聞かせや手遊びなどをして親子で楽しむ時間を提供します。 【協力:子育て支援グループあっぷりけ】	第3水曜日(午前・午後開催) 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ図書館	ボランティアグループの協力により、手作りの布・木のおもちゃの貸出を行い、子どもたちが手作りのおもちゃに触れ合う機会をつくれます。 【協力:ぐるーぷあじさい、ピノキオ】	祝日・第4金曜日を除く毎週金曜日 年32回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア育成事業	区内地区センター、つづきMYプラザ(多文化、青少年育成プラザ)と協働して青少年のボランティア育成に取り組みます。 【協力:都筑区内4地区センター、つづきMYプラザ、都筑区社会福祉協議会】	年1回以上

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ロビーイベント	日頃地区センターを利用させていただいている方へ感謝の気持ちを伝えるためのイベントを実施します。都筑センターへ足を運んでいただくきっかけづくりをします。 【子ども作品展、ロビーコンサート など】	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく遊びの広場	小学生、または小学生と保護者を対象としたスポーツ及び教養などの講座を実施し、参加者の相互交流や、親子間の交流を持てる機会を作ります。 連続講座に参加して学校・学年を超えた交流の場を提供します。 【こども将棋教室、こどもアート教室 など】	年3講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱくホリデー	小学生を対象に、様々な体験のできる講座を実施し、子ども同士の交流を深めることを目的に実施します。 【まが玉づくり、花育講座、茶道教室 など】	年12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
趣味の教室 (連続講座)	幅広い世代を対象とし、身近なテーマや広範な趣味の会得、QOL(生活の質)の向上や仲間づくりのきっかけとして、連続講座を実施します。 【ヨガ講座、茶道教室 など】	年6講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室 (単発講座)	幅広い世代を対象とし、身近なテーマや広範な趣味の会得、仲間づくりのきっかけの場として実施します。同時に、地域の社会資源を発掘し講師が新たに活躍できる場を提供します。 【コーヒー講座、苔玉づくり など】	年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子料理教室	「料理」を通して親子のきずなを深め、参加者同士の交流を図ります。 調理するだけでなく、食材に関する知識など様々な視点から「食」に対する関心を深めます。 【味噌づくりなど】	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日々の暮らしに役立つ講座	団塊の世代を対象として、日常生活で役立つ技術を学び、参加者同士の交流を通して仲間づくりのきっかけをつくれます。 【包丁研ぎ、大工道具の使い方など】	土日いずれか 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	ボランティアグループの協力により、概ね小学生以下を対象として、おもちゃの修理を行います。 子どもの目の前でおもちゃを分解、修理することで子どもの物を大切にする気持ちを育みます。 【協力:横浜北部おもちゃドクターの会】	6月、10月、2月の 土曜日 年3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
小学生ボランティア入門講座	小学生を対象に、ボランティアをはじめのきっかけづくりを行います。アイマスク体験や車イス体験等を通して、当事者のことを知る機会をつくれます。	土日いずれか 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
都筑ふれあいの丘まつり	都筑ふれあいの丘3施設(都筑センター、横浜あゆみ荘、都筑プール)、及び近隣施設で実施します。 センター利用団体の活動発表、作品の展示などを通して利用者・地域住民相互の交流の場を提供します。	11月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域連携事業	都筑センターが立地するふれあいの丘地区の方と共催で、地域防犯、健康づくりなどのテーマで事業を実施します。 【共催:ふれあいの丘地域防犯元気づくり協議会、ふれあいの丘地区社会福祉協議会 など】	年1回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フリースペースふれあい	心の健康に不安のある方、またはその家族がおしゃべりや軽運動を通じた憩いと交流の場を設けます。	毎月第3土曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	館内で活動しているボランティアグループ(さわらび会、ふれあいコーヒーの会、つづきランチボックス、子育て支援グループあっぷりけ、布えほんグループあじさい、ピノキオ)を対象に交流会を実施します。交流会をとおり、ボランティア同士の横のつながりをつくれます。	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報誌「都筑センターだより」発行	都筑センター(横浜市都筑地区センター・横浜市つづき緑寿荘)の情報発信をします。 区内関係機関に配架依頼するとともに、近隣連合町内会にご協力いただき班回覧します。 【区内15施設にて配架、7連合約1,600班にて回覧】	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
インスタグラム	都筑センター(横浜市都筑地区センター・横浜市つづき緑寿荘)の情報発信をします。 特に、センターに来たことがない世代に知ってもらうことを目的とします。	各事業の実施ごと

令和2年度 「つづき緑寿荘」 収支予算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	105,807,000		105,807,000		105,807,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	528,000		528,000		528,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	84,000	0	84,000	0	84,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	48,000		48,000		48,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（公衆電話使用、実習謝礼等）	36,000		36,000		36,000	公衆電話使用料、実習謝礼、目的外使用料等
収入合計	106,419,000	0	106,419,000	0	106,419,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	50,876,000	0	50,876,000	0	50,876,000	
給与・賃金	43,881,000		43,881,000		43,881,000	職員給与・諸手当・賞与
社会保険料	5,345,000		5,345,000		5,345,000	法定福利費
通勤手当	1,362,000		1,362,000		1,362,000	通勤手当
健康診断費	26,000		26,000		26,000	福利厚生費
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
退職給付引当金繰入額	232,000		232,000		232,000	引当金
事務費	2,141,000	0	2,141,000	0	2,141,000	
旅費	39,000		39,000		39,000	
消耗品費	681,000		681,000		681,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	21,000	0	21,000	0	21,000	
横浜市への支払分	21,000		21,000		21,000	目的外使用料
その他	0		0		0	
備品購入費	400,000		400,000		400,000	
図書購入費	369,000		369,000		369,000	新聞代(教養娯楽費)
施設賠償責任保険	80,000		80,000		80,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	研修研究費
振込手数料	0		0		0	
リース料	141,000		141,000		141,000	
手数料	5,000		5,000		5,000	
地域協力費	95,000		95,000		95,000	広報費、諸会費
事業費	3,260,000	0	3,260,000	0	3,260,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	3,260,000		3,260,000		3,260,000	諸謝金、教材費、消耗品費、自主事業保険料
自主事業費	0		0		0	
管理費	48,520,000	0	48,520,000	0	48,520,000	
光熱水費	19,847,000	0	19,847,000	0	19,847,000	
電気料金	1,819,000		1,819,000		1,819,000	
ガス料金	28,000		28,000		28,000	
水道料金	18,000,000		18,000,000		18,000,000	
清掃費	9,277,000		9,277,000		9,277,000	日常定期清掃、外部清掃・植栽管理
修繕費	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
機械警備費	565,000		565,000		565,000	
設備保全費	15,831,000	0	15,831,000	0	15,831,000	
空調衛生設備保守	456,000		456,000		456,000	
消防設備保守	243,000		243,000		243,000	
電気設備保守	12,579,000		12,579,000		12,579,000	設備保守・環境衛生保守、自家用電気工作物点検
害虫駆除清掃保守	89,000		89,000		89,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	2,464,000		2,464,000		2,464,000	熱交換器性能検査、冷凍機整備、水槽・下水槽清掃等
共益費	0		0		0	
公租公課	475,000	0	475,000	0	475,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	451,000		451,000		451,000	
印紙税	24,000		24,000		24,000	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,147,000	0	1,147,000	0	1,147,000	
本部分	1,147,000		1,147,000		1,147,000	本部人件費、PCセキュリティ保守、経理・勤怠・給与システム経費等
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	106,419,000	0	106,419,000	0	106,419,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額				
	②募集人数	総経費	収入		支出	
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費
看護師による見守り事業 介護予防講座・体操	老福利利用者	0	0	0	0	0
	定員なし					
	無料					
介護予防事業 「みんなの和」	老福利利用者	339,000	339,000	0	273,000	60,000
	登録制					
	無料					
健康相談事業	老福利利用者	216,160	216,160	0	212,160	0
	定員なし					
	無料					
趣味の教室	老福利利用者	1,220,000	860,000	360,000	1,000,000	112,000
	300名					
	600円～5,100円					
健康うたごえ広場	老福利利用者	40,000	40,000	0	40,000	0
	300名					
	無料					
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	老福利利用者	106,000	106,000	0	64,000	40,000
	定員なし					
	無料					
高齢者会食サービス 「お食事会」	老福利利用者	282,000	130,000	152,000	90,000	157,000
	336名					
	450円					
多世代交流事業	老福利利用者	30,000	30,000	0	30,000	0
	定員なし					
	無料					
囲碁・将棋大会	老福利利用者	20,000	20,000	0	0	20,000
	100名					
	無料					
ミニ講座	老福利利用者	0	0	0	0	0
	定員なし					
	無料					
横浜満喫 ウォーキング講座	50歳以上	44,000	28,000	16,000	40,000	0
	120名					
	500円					
大広間交流事業	老福利利用者	30,000	30,000	0	30,000	0
	定員なし					
	無料					

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
香り湯	老福利用者	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	定員なし						
	無料						
介護予防普及啓発事業 カラオケサロン	老福利用者	60,000	60,000	0	55,000	5,000	0
	定員なし						
	無料						
介護予防普及啓発事業 つづきげんき体操	概ね60歳以上	117,000	117,000	0	75,000	0	42,000
	100名						
	無料						
大広間活用事業	老福利用者	50,000	50,000	0	50,000	0	0
	定員なし						
	無料						
合計		2,559,160	2,031,160	528,000	1,959,160	399,000	201,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
看護師による見守り事業 大広間介護予防と各事業での健康アドバイス	都筑センターで雇用した看護師が高齢者の見守りをを行います。 定期的で健康相談室で行っている健康相談事業と違い、不定期で看護師が出勤し、大広間やラウンジに出向くことでさまざまな方と会話をし健康に関する相談等を行います。 演芸が休憩になる12時半頃に看護師が舞台に立ち、健康に関する講話と介護予防に関する体操を行います。 また、趣味の教室や各事業で参加者に、健康についてのアドバイスや、情報提供を行います。	年50回以上

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防事業 「みんなの和」	高齢者を対象に、元気に毎日が過ごせるように、介護予防を目的とした運動や頭の体操などをボランティアグループの協力により実施します。講師は区福祉保健センターやケアプラザより派遣された専門的な講習も行い、ボランティアグループのメンバーが地域で活躍できるよう人材育成・普及啓発活動も同時に行います。 (協力:さわらび会)	週1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康相談事業	地域の看護師の協力のもと、血圧測定と健康についての相談を実施します。定期的に健康相談を受けることによって、自分の健康状態を確認でき早めに医療機関を受診するきっかけ作りにもなります。 また高齢者にとって大切な情報（肺炎球菌予防接種や居住区の担当ケアプラザの連絡先等）を提供します。 また、館長や職員、センターの看護師と定期的な打ち合わせを行い、利用者の健康状態の把握も行います。 (協力:さわらび会)	週1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室	いろいろな教室活動を通じて、高齢者の教養の幅広い向上をはかることにより、生きがいを高め、自主性を養い、充実した生活づくりに貢献することを目的に実施します。 また同じ趣味の仲間づくりのきっかけをつくります。 文化系:古代・中世史話、俳句、かんたん英会話、ボイストレーニングなど 運動系:フラダンス、らくらく体操、初心者のゲートボールなど	前期・後期制 年概ね15講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康 うたごえ広場	大広間で講師による健康うたごえ広場を実施します。 うたごえ広場を通じ、普段大広間を利用しない方に緑寿荘のよさを知ってもらいます。 (協力：都筑区老人クラブ連合会)	年2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	大広間でのにぎやかな場が苦手な高齢者が別の部屋で、お茶を飲みながらゆっくりおしゃべりができ、仲間づくりの場としてサロンを開催します。 ボランティアグループの協力により実施します。ボランティアは自分から積極的に話さず、参加者同士の話が弾むように心がけたり、時にはじっくり話を聴く「傾聴」も行います。 (協力:さわらび会)	週1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
高齢者会食サービス 「お食事会」	食事をとることだけが目的でなく、食事参加者同士やボランティアとの楽しい会話を通じ交流を深めます。独居の高齢者は他人と話しながら食べる機会が少ないためこの場で楽しんでもらいます。 美味しいだけでなく、食材の旬や栄養のバランスを考慮した、心も豊かになる昼食会をボランティアグループの協力により実施します。 (協力：つづきランチボックス)	年6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
多世代交流事業	近隣の保育園や幼稚園と協力し施設利用者との交流の機会を積極的に行います。 高齢者や子供たちと接することにより自然に笑顔になり気持ちもちが若返り、介護予防につながります。 大広間での歌や踊り、楽器の演奏、ハロウィン仮装行列を通じ交流します。	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
囲碁・将棋大会	老人クラブと老人福祉センター利用者を対象に、囲碁・将棋大会を実施いたします。この大会を通じ、普段あまり交流を持ちづらい娯楽室利用者の方々の仲間づくりの場となるようにします。 (共催:都筑区老人クラブ連合会)	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニ講座 「地域で元気に生活するための豆知識」	大広間で地域でいつまでも元気に生活するためミニ講座を実施します。 都筑センターの看護師、地域包括支援センター、都筑区社会福祉協議会の方々から、健康維持・介護保険について・あんしんセンターについて説明します。 (協力:葛が谷ケアプラザ 都筑区社会福祉協議会)	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜満喫 ウォーキング 講座	概ね50歳以上の方を対象に、歩く楽しさを伝え、元気で活動的な健康生活を送る為の講座を実施します。一回約10kmを歩き、ウォーキングを運動としてとらえ、生活習慣の一つとして取り込んでもらえる事を目指します。また今年度は範囲を都筑区以外とし、歩くことにより新たな地域の魅力を発見したり、仲間作りの場となるように支援します。 (協力:NPO法人神奈川県歩け歩け協会)	年4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大広間交流事業	ふれあいの丘まつりでの登録団体による発表会と、趣味の教室最終回での発表会などを大広間で行います。 趣味の教室の受講生はこの発表を目標に、大広間の観客はいつか自分も趣味の教室に参加し、教室を通じ介護予防につなげることも目的にしています。 通常見ることのできない活動の発表を通して利用者同士や地域住民との交流を図ります。	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
香り湯	定期的に入浴剤を使用します。浴室を利用される方に、季節を感じていただいたり、他の方とのおしゃべりのきっかけをつくっていただく場として実施します。	年2回 (5月、12月)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防普及啓発事業 (地域づくり型 介護予防事業)	利用者の健康維持をめざし、介護予防普及啓発事業を実施します。脳トレ、仲間づくりとして、みんなで一緒にカラオケ曲を歌う「カラオケサロン」を実施します。講師が上手に歌うコツを教えてください。	月12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防普及啓発事業 (地域づくり型 介護予防事業)	利用者の健康維持推進をめざし、介護予防普及啓発事業を実施します。運動では「つづきげんき体操」を中心に、座学では知識を増やすための講座を実施します。 (平成30年度横浜市健康福祉局モデル事業)	4月～12月 (8月のぞく)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大広間活用事業	新規利用者を増やすために、大広間を活用し事業を行います。警察署による「詐欺被害」の注意喚起、体操、季節ごとの事業などを行います。	年6回

令和2年度 施設管理計画・実績表

《都筑地区センター単独部分》

項目	業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	令和2年												令和3年		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
衛生管理	冷水器内冷却タンク洗浄及びストレーナー清掃業務	ロビー及び体育室入口に設置している冷水器の冷却タンク・ストレーナー清掃業務	三洋装備㈱	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
建物等	昇降設備保守点検	定期点検	エス・イー・シーエレベーター㈱	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	機械整備業務	都筑センター館内に設置した機械整備設備による整備業務	京浜整備㈱	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
清掃等	館内日常・定期清掃業務	都筑センター館内の日常清掃並びに定期清掃業務	(有)メンテナンスタクト	12	毎月	日常:毎日 定期:30	日常:毎日 定期:28	日常:毎日 定期:25	日常:毎日 定期:30	日常:毎日 定期:27	日常:毎日 定期:24	日常:毎日 定期:29	日常:毎日 定期:26	日常:毎日 定期:24	日常:毎日 定期:28	日常:定期:	日常:定期:	日常:定期:		
	料理室グリスフィルター洗浄交換業務	ダクト火災等を防止するための排気ファン内のグリスフィルターの清掃・交換業務	三洋装備㈱	3	7・11・3月				○				○					○		

令和 2 年度都筑センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	事業計画書 (2) イ 地域特性、地域ニーズ 1 複合施設としての特性を生かし多世代交流を促進する。 ふれあいの丘まつり、保育園・幼稚園児との交流、地区センター利用者と老福センター利用者の交流(各年1回) 2 高齢者の介護予防と仲間づくりを促進する。 ボランティア団体と協働で介護予防事業の実施 (年30回以上) 3 地域資源を生かした講座を実施する。 健康ウォーキング(神奈川県歩け歩け協会の協力年4回)			
	ウ 公の施設としての管理 公平性、透明性、多様性、安全性を前提に行動する。 公平性では、利用者に「みんなの施設」意識を啓発する。 安全性では、看護師による老福センター、地区センター両事業における医療・健康・保健面での対応を図る。			
	(4) オ 利用者ニーズの把握と運営への反映 窓口満足度調査(年1回) 講座終了時のアンケート(随時) ご意見箱・直接の声(通年) 利用者懇談会(年2回) センター委員会(年3回) 上記を通し、利用者や地域のニーズを把握し迅速な回答と、より活発な意見交換ができる工夫を行う。			

(様式 15)

	<p>カ 利用者サービス向上の取組</p> <p>1 子育て世代の支援を目的に、通常1室しか同じ時間帯の利用を認めていないが、保育を目的とした部屋も含め、同時に2部屋の利用を認め、利用の利便性を上げる。</p> <p>2 図書コーナーの充実 子育て世代に向け、「絵本」を知ってもらう「読み聞かせイベント」を実施する。</p> <p>3 看護師による見守り・介護予防事業の実施</p> <p>① 老福センター利用者との交流・関係づくり、健康面での個別支援を行う。</p> <p>② 大広間を活用したミニ講座の開催。介護予防体操の実施。介護予防としての「カラオケサロン」の開催（年10回）</p>			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制の整備 介護予防や見守りなどの他、各事業など健康面での必要性があるため看護師を雇用する（週1日以上）。</p> <p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>1 職員研修を実施する（年4回） AED・救急法研修、防災・避難訓練、個人情報保護、認知症研修、マナー研修（各1回）、新人研修（1回）</p> <p>2 都筑センター緊急対応マニュアルに則った研修の実施 利用者の事故や体調不良者の対応方法の再確認の実施</p>			

(様式 15)

<p>(4) ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>1 老人福祉センター：①介護予防、②個別支援、③健康相談、④他資源との連携を基本とした運営を行う。</p> <p>① 高齢者介護予防事業の実施 ケアプラザ等と協働したミニ講座の実施(年2回)。 看護師による大広間利用者に対する健康講話・介護予防体操の実施(年50回以上)</p> <p>② 看護師が大広間等で利用者の声を直接聞き、必要に応じケアプラザ等につなげる。コミスタの日常の緩やかな見守りとの連携による個別支援の実施。</p> <p>③ 健康相談等で、個別支援が必要な利用者に必要な情報を伝達し、行政サービスやインフォーマルサービスの利用ができるよう支援を実施。</p> <p>④ 老人クラブ連合会と連携した事業実施 囲碁将棋大会(年1回)、健康うたごえ広場(年2回)、シニア大学への協力</p> <p>2 地区センター：地域の活動拠点として地域団体等の相談窓口となり、ボランティアな活動の醸成を図る。</p>				
<p>イ 利用促進策</p> <p>1 区広報、掲示板、インターネット、館内チラシ等で積極的に周知する。 センターだよりの発行(2か月に1回)</p> <p>2 稼働率の低い茶室・料理室を使用し、子どもや地域住民向け講座を実施する。 茶室：1講座(子ども茶道他) 料理室：4講座(コーヒー講座、親子料理教室他)</p> <p>3 ふれあいの丘まつりの開催 ふれあいの丘4施設(資源循環局都筑工場・都筑プール・横浜あゆみ荘)の共催での実施により、利用したことがある方が楽しめるだけでなく、新たな利用者の獲得にもつなげる。</p>				

(様式 15)

	<p>ウ「地域活動拠点」として提供するサービス（地区センターのみ）</p> <ol style="list-style-type: none">1 地域と連携して地域課題解決に向けた事業を実施する。 ・地区懇談会、地区社協、地区活動等連絡会・協議会等への参加。地域課題の共有、事業展開を検討する。2 センターで活動するボランティア団体の活動を支援する。 センターだよりや SNS での活動紹介・メンバー募集掲載団体のメンバーの外部研修参加促進3 利用団体の活動を支援する。 団体登録を勧め、活動する場の提供を行う。 登録団体へのメンバー募集掲示や館内展示コーナーの貸出を行う。			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組</p> <ol style="list-style-type: none">1 人権・権利擁護研修を実施する（全職員対象 年1回以上）2 修繕・物品発注は「横浜市中小企業進行基本条例」を踏まえ、近隣の中小企業に優先発注する。3 市民からの情報公開に対しては、横浜市の「情報公開に関する標準規程」に準拠した、本会の「情報公開規程」に則って、情報公開の対応を行う。			
	<p>(5) 自主事業計画</p> <ol style="list-style-type: none">1 地区センター：地域ニーズを反映した講座を開催する。実施にあたっては、近隣商店等とのコラボ、講座参加者を地域活動の担い手につなげる働きかけを行う。 子育てサロン・読み聞かせ会・スペースふれあい おもちゃ図書館・おもちゃ病院 趣味の教室（単発10回・連続6回以上） わんぱく遊びの広場（3講座以上） わんぱくホリデー、（各10回以上） ロビーイベント（3回以上） 日々の暮らしに役立つ講座			

(様式 15)

	<p>2 老人福祉センター：健康づくり、介護予防、仲間づくりを目的に実施する。</p> <p>趣味の教室（概ね 15 講座）</p> <p>高齢者介護予防事業（年 30 回以上）</p> <p>健康相談（概ね週 1 回 8 月は除く）</p> <p>看護師による見守り事業、健康講話・介護予防体操（年 50 回以上）</p> <p>多世代交流事業・健康うたごえ広場</p> <p>介護予防普及啓発事業</p> <p>事業を継続実施し、会場を地域拠点にも広げ、老人福祉センター利用者だけでなく、地域住民の参加も得て実施します。</p>			
	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <p>1 心地よい施設を目指して環境整備を行います。</p> <p>大広間のイスの追加・カラオケ機材の新機種への交換、カーテンの交換（一部）</p> <p>2 設備の不具合箇所の修繕、更新を速やかに行います。</p>			
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>計画通りの体制とします。欠員時は速やかに雇用する。</p> <p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>1 個人情報保護研修・コンプライアンス自主点検票作成（年 1 回）</p> <p>2 その他職員研修の実施（年 4 回）（再掲）</p> <p>A E D・心肺蘇生法研修、防災・避難訓練、認知症・障害の理解研修、マナー研修、他施設への見学・実習</p>			
財務	<p>事業計画書</p> <p>(6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）</p> <p>100 万円以上の業務委託をする場合、原則入札を実施し、コスト削減を図る。</p>			

(様式 15)

	<p>(7) ア 収入計画の考え方</p> <p>1 稼働率の低い茶室・料理室のPRを図り、利用率を上げることにより、利用料収入増を図る。</p> <p>2 自販機収入や看護実習生受入謝金による収入増を図る。</p>			
	<p>イ 増収策</p> <p>稼働率の低い茶室・料理室を使用し、子どもや地域住民向け講座を実施</p>			
	<p>ウ 支出計画</p> <p>引き続き、節水カランを使用した水道料の削減を行う。 節電を行う。</p>			
	<p>(4) ク ニーズ対応費の使途 (地区センターのみ)</p> <p>利用頻度の高い部屋等の備品の入れ替え等、直接利用者サービスに直結するものから、外観・内観整備など総合的に対応。</p>			
<p>その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)</p>				
<p>利用者等の意見</p>	<p>利用者等の意見の把握方法</p> <p>窓口満足度調査 (年1回)</p> <p>講座終了時のアンケート (随時)</p> <p>ご意見箱・直接の声 (通年)</p> <p>利用者懇談会 (年2回)</p> <p>センター委員会 (年3回) を実施。</p> <p>実際に寄せられた主な意見、要望 (報告時)</p>			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
 B：計画、目標を保持して実施
 C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載